

平成22年3月29日  
生活環境部原子力安全対策課

## 原子力機構サイクル工学研究所 地層処分放射化学研究施設 における火災(焦げ跡の発見)について

### 1 発見(確認)日時

平成22年3月29日(月) 11時46分頃

### 2 発見場所

独立行政法人日本原子力研究開発機構東海研究開発センター  
核燃料サイクル工学研究所 地層処分放射化学研究施設 試験室(3)

### 3 状況

(1) 本日11時26分頃、原子力機構職員がICP-MS(誘導結合プラズマ質量分析装置)の日常点検をしていたところ、電源部の一部に焦げ跡(10cm×20cm程度)を発見した。

原子力機構は、11時47分頃、東海消防へ通報。

12時24分頃、東海消防により火災と認定された。

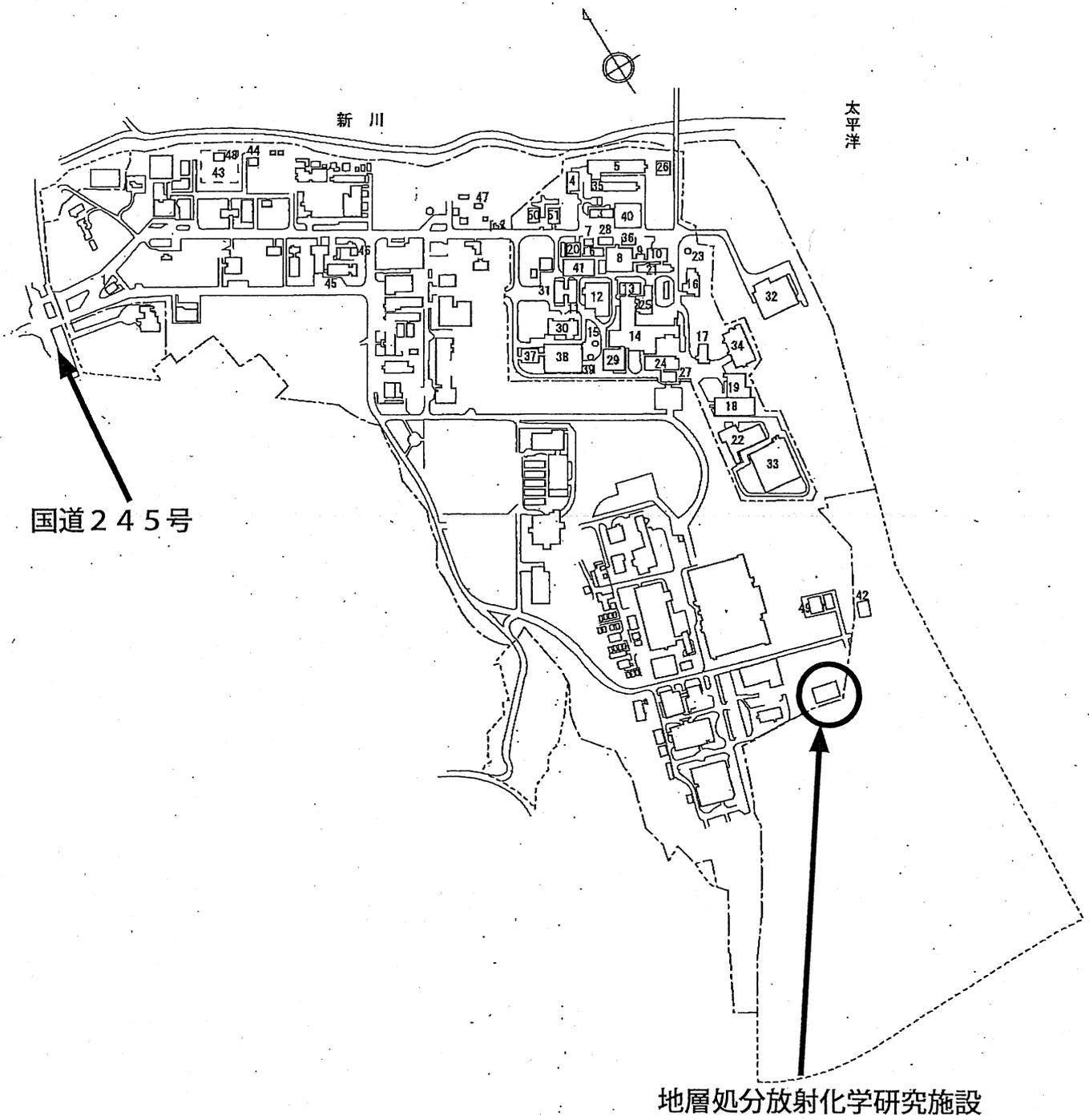
原子力事業所敷地内における火災は、原子力安全協定に基づく事故・故障等に該当するため、情報提供します。

- (2) 放射性物質の漏えい； なし
- (3) 環境への影響； なし
- (4) 人の汚染・被ばく； なし

#### 【添付資料】

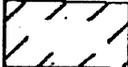
- 図1 施設位置図
- 図2 地層処分放射化学研究施設 1階平面図
- 図3 焦げ跡の状況

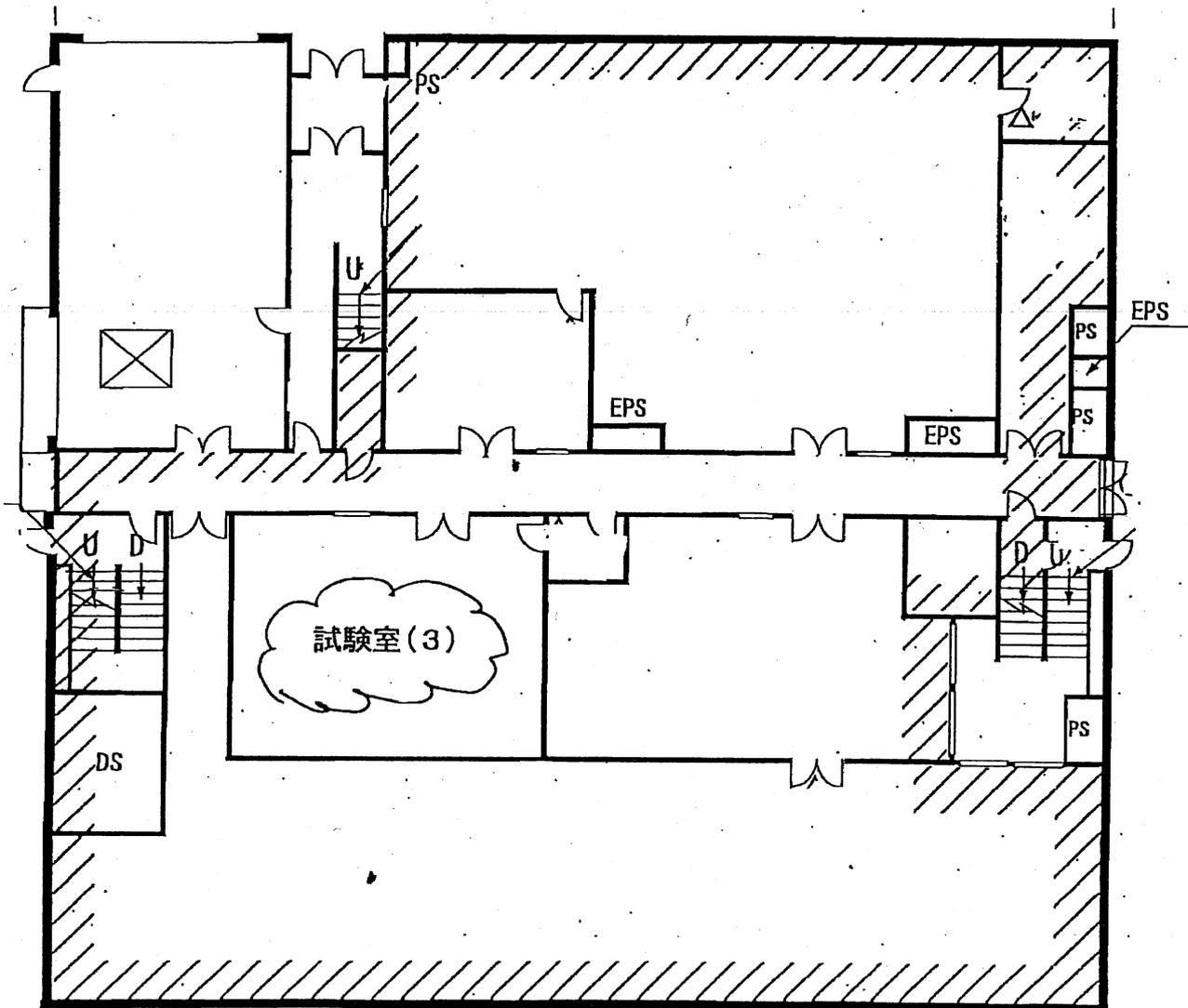
図 1



施設位置図

図 2

 : 管理区域



地層処分放射化学研究施設 1階平面図

焦げ跡の状況

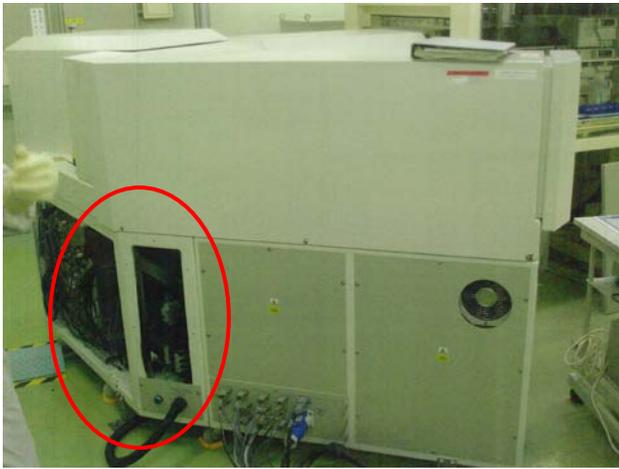


写真 1 ICP-MS 外観

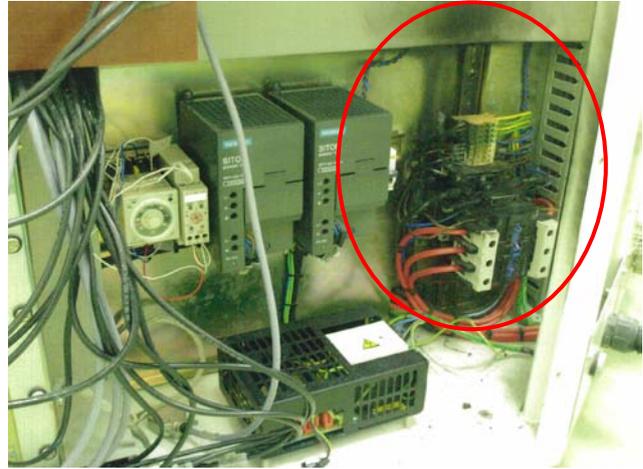


写真 2 ICP-MS 電源部 (1)



写真 2 ICP-MS 電源部 (2)